

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣 殿

地域型住宅グリーン化事業 適用申請書
【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実と相違ありません。

地域型住宅の名称

錦川流域住宅

グループの名称

いわくに 地域住宅協議会

直近採択グループ番号

04-0353-0634

(グループ代表者)

代表者名

松本 英典

代表者印

代表者所属先

株式会社大住産業

代表者所在地

山口県岩国市山手町2丁目17-10

代表者電話番号

08-2722-1381

(グループ事務局)

事務局事業者名

株式会社大住産業

事務局担当者名

松本 英典

印

事務局郵便番号

740-0022

事務局所在地

山口県岩国市山手町2丁目17-10

事務局電話番号

08-2722-1381

事務局FAX

08-2722-1383

事務局担当者E-mail

hideyan1011@gmail.com

1. 地域型住宅の名称(必須)	錦川流域住宅
2. グループの名称(必須)	いわくに 地域住宅協議会
3. 直近採択グループ番号(必須)	04-0353-0634
4. 地域型住宅供給対象地域(必須)	山口県 広島県 山口県東部周辺
5. 結成年(必須)	2016 年
6. グループ代表者名(必須)	松本 英典
7. グループ代表者の所属先(必須)	株式会社大住産業
8. グループ代表者所在地(必須)	山口県岩国市山手町2丁目17-10
9. グループ代表者電話番号(必須)	08-2722-1381
10. グループ事務局事業者名(必須)	株式会社大住産業
11. グループ事務局担当者名(必須)	松本 英典
12. グループ事務局郵便番号(必須)	740-0022
13. グループ事務局所在地(必須)	山口県岩国市山手町2丁目17-10
14. グループ事務局電話番号(必須)	08-2722-1381
15. グループ事務局FAX番号(必須)	08-2722-1383
16. グループ事務局担当者E-mail(必須)	hideyan1011@gmail.com

(構成員数)		(構成員を含まない理由)
I. 原木供給	5	
II. 製材・集成材製造・合板製造	6	
III. 建材流通(木材を扱わない事業者を除く)	2	
IV. プレカット	1	
V. 設計	2	
VI. 施工	8	/
VII. 木材を扱わない流通	3	
VIII. I～VII以外の業種	0	

A. 使用する地域材に関する事項 (必須)	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称		国内・国外
			番号記入欄		
<input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input checked="" type="checkbox"/> 合法木材証明制度を利用する <input type="checkbox"/> PEFC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> SGEC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FSC認証制度を利用する <input type="checkbox"/> FIPC認証制度を利用する		全国	/	3	国内
		国外		3	国外
		国外		2	国外
		全国		2	国内
		全国		2	国内
		全国		2	国内
	山口県産材	山口県	県産木材産地証明書	1	国内
	愛媛県産材	愛媛県	県産木材産地証明書	1	国内
	広島県産材	広島県	県産木材産地証明書	1	国内
	宮崎県産材	宮崎県	県産木材産地証明書	1	国内
米松	外国	原産地証明	3	国外	

B. 平成29年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数(必須)	長寿命型(長期優良住宅) 経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
	長寿命型(長期優良住宅) 未経験工務店による申請戸数	申請が確実(上限100万円)		1	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
	高度省エネ型 (認定低炭素住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)		4	戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)	2	戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
	高度省エネ型 (性能向上計画認定住宅)の申請戸数	申請が確実(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸		
		申請が未確定(上限100万円)			戸		
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸		
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸		
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 経験工務店(4戸(8戸)以上)による申請戸数	申請が確実(上限150万円)			戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
	申請が未確定(上限150万円)			戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸			
高度省エネ型(ゼロ・エネルギー) 未経験工務店(4戸(8戸)未満)による申請戸数	申請が確実(上限165万円)		2	戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が確実(上限30万円)		戸			
	申請が未確定(上限165万円)			戸			
	加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定(上限20万円)		戸			
		上記の内、三世代同居加算の申請が未確定(上限30万円)		戸			
C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実	棟	/			
			m ²				
		申請が未確定	6 棟				
			m ²				
D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール(必須)	参加希望施工業者への均等配分を目指す。長寿命型を推奨とするが、お施主様の希望、施工業者の意向を配慮し他のタイプを順次配分する。						
E. 平成28年度の執行状況(必須)	長寿命型(長期優良住宅)						
	当初予算	採択戸数	1 戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(認定低炭素住宅)						
	当初予算	採択戸数	1 戸	交付申請戸数	1 戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	1 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(性能向上計画認定住宅)						
	当初予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
	高度省エネ型(ゼロ・エネルギー住宅)						
	当初予算	採択戸数	1 戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	0 戸
	補正予算	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績(竣工予定含む)戸数	戸
優良建築物型							
当初予算	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績(竣工予定含む)棟数	戸	
当初予算	採択床面積	m ²	交付申請床面積	m ²	完了実績(竣工予定含む)床面積	m ²	

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 錦川流域住宅	(地域型住宅供給対象地域) 山口県 広島県 山口県東部周辺
2. グループの名称・結成年(必須)	(グループの名称) いわくに 地域住宅協議会	(結成年) 2016 年
3. 過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	04-0353-0634	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。 ※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。		
ア. 特徴ある地域型住宅の目標設定		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	山、川、海と温暖な気候の下、豊かな自然に囲まれた山口県東部地域。 H25年度省エネ基準(以後次世代基準とする)を標準とした地域に沿った仕様を目指す。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	山口県、広島県、愛媛県は良質の木材産地であり、その地域材を木造軸組工法を基に主要構造材の過半以上を使用する。 今後起きうるであろう災害(主に地震)に備えてできる限り耐力面材を用いた工法を推奨する。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	少子高齢化を考慮した設計を目指す。 統一的な建物や周辺の景観との調和がとれるデザインとする。	○
④①～③の背景	山口県東部周辺地域は温暖な気候の地域で、良質の木材産地である。 供給対象地域は比較的自然災害の少ない地域で、災害に対して油断しがちではないかと思われる。	○
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	岩国市のシンボルでもある木造橋の錦帯橋。そのお膝元でもある錦川流域財を多く活用することにより、山林設備の充実それに伴い河川や海の水質保全に貢献できればと考える。	○
イ. 効率的な住宅生産体制の整備		
【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①-1 用材の寸法規格化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 外回り部分の2F床桁は6寸以上、小屋組みは5寸以上とする。	◎
①-2 使用建材の統一	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 建材は部材ごとに統一し、流通経路を明確化する。	○
①-3 標準仕様の設定	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 加工量の多い通し柱は3、5寸、4寸に関わらず基本径とする。	◎
②-1 建材・資材調達の商品化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 施工構成員に対してグループで使用する建材、資材の共通リストを作成し、統一意識を持つ。	○
②-2 調達事務の合理化	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 各構成員に対して統一の書類を作成し合理化を図る。	◎
③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	<input type="checkbox"/> 行っていない <input checked="" type="checkbox"/> 行っている → 内容: 事務局と各構成員による使用建材の選定を年数回開催する。	○
④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 検討委員会で選定された使用建材に対しての仕様書の作成や会報等の発行を行う。	◎
b.		
① グループの信頼性向上に向けた施工基準	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内の標準仕様に対してのチェックリストを作成。	○
② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内の標準施工仕様に対してのチェックリストを作成。長期優良、ゼロエネ、低炭素住宅等はジャパン建材のJKサポートセンターにてチェックを行う。	◎
③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 為替等の影響も考慮しなければならないが、基本見積りの有効期限は3ヶ月とする。	○
④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	<input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 希望されるお施主さまに対しては、原木供給の段階から見学していただき実際に確認していただきながら納得していただけるよう努める。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域(必須)	(地域型住宅の名称) 錦川流域住宅	(地域型住宅供給対象地域) 山口県 広島県 山口県東部周辺
2. グループの名称・結成年月(必須)	(グループの名称) いわくに 地域住宅協議会	(結成年) 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	04-0353-0634	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み ※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物(非住宅)の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ. 長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	住宅履歴情報の蓄積	
①-1	内容・蓄積の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 『快適充実の家』の住宅履歴の図書館(顧客情報管理)を活用する。	○
①-2	情報サービス機関の活用 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 『快適充実の家』の住宅履歴の図書館を活用する。	◎
①-3	履歴情報蓄積の確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 『快適充実の家』の住宅履歴の図書館の登録証明書(写)を活用する。	○
②	メンテナンス基準の整備	
②-1	点検の共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 『快適充実の家』の住宅履歴の図書館(定期点検)を活用する。	○
②-2	補修の共通ルール <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
②-3	点検補修実施の確認手法 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
③	住まいの管理	
③-1	住まい管理勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 年数回、JKサポートセンターによる勉強会を開催する。	○
③-2	DIY体験会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 引渡しや引越し時に点検、手入れ方法の仕方など説明する。	○
③-3	その他の相談会等の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工構成員より依頼があれば事務局でまとめ、相談会等を開催する。	○
④	維持管理委員会等の設置 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
⑤	その他の維持管理の手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 『快適充実の家』の住宅履歴の図書館(定期点検)を活用する。	○
b		
①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 万が一構成員の倒産、廃業が発生した場合、グループ内で今後の対応を検討する。	○
②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 過去の事例を参考に勉強会等を開催する。	○
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。 当グループの構成員はジャパン建材の運営する『快適充実の家』に入室していただき、申請サポート、住宅履歴の図書館(顧客情報管理、定期点検)を活用して、グループ内での統一意識を目指す。	◎

エ. グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】		◎、○ 記入欄
a		
①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 施工構成員のほとんどが補助金申請レベルの物件未経験なので、勉強会を開催する。	○
②-1	品質管理のための共通ルール <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 供給構成員等で共通ルールを作成する。	◎
②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 定期的にチェックできる体制を構築する。	○
③-1	需給計画の策定 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 地域の人口増減、または職人不足でもあると思われるのでグループ内でのサポートを充実させたい。	○
③-2	技術力向上のための中長期的な計画 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 職人不足の解消、若返り。	◎
④	③に基づく業種ごとの合理化の取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: グループ内での知識や技術向上の勉強会を開催する。	○
b		
①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数 昨年度までの終了者数 8 今年度の参加目標人数 10	
①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数 昨年度までの終了者数 今年度の参加目標人数 3	
②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 未参加の構成員に対して事務局より案内をする。	◎
c		
①	新たな技術等の導入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある → 内容: 現在、最終目標とするゼロエネ住宅に加え、耐震も強化したい。	○
②	新たな技術等の開発 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある → 内容:	
その他	※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

1. 地域型住宅の名称・対象地域 <small>(必須)</small>	<small>(地域型住宅の名称)</small> 錦川流域住宅	<small>(地域型住宅供給対象地域)</small> 山口県 広島県 山口県東部周辺
2. グループの名称・結成年月 <small>(必須)</small>	<small>(グループの名称)</small> いわくに 地域住宅協議会	<small>(結成年)</small> 2016 年
3. 過去のブランド化事業採択グループ番号 <small>(必須)</small>	04-0353-0634	
4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み		
キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴 ※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。 ※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。		
<p>仕様に関してはほぼ前年度を引き継ぐ。</p> <p>前年度低炭素住宅を経験してみて、断熱は比較的クリアしやすいので1段階上の仕様を目指す。 ゼロエネルギー住宅は今年度なんとしても配当棟数をクリアできるよう施工業者様と協力したい。 ゼロエネの設定基準数値はあるものの出来る限り高い仕様にできるように努める。</p>		

※) 行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。